

エ ヘき地児童生徒教育館の新設と協力校の設置

へき地では効果的な学習が困難な事項について、数日または数週間宿泊させ、平地の児童生徒と同じ環境で学習できるような配慮が必要であるので、寄宿舎を併設したへき地児童生徒教育館の機能をもつ施設を地区教育センターに付設する。またへき地学校児童生徒の学習を効果的にするため、へき地学校協力校の設置を検討する。

オ ヘき地教育センターの新設

へき地教育の中心課題を実践的に調査研究し、へき地学校の教育に資するとともに、教具教材の集中整備による効果的利用にも重点をおき、へき地教育資料センターとしての役割をはたすために、へき地教育センターを新設する。

(4) 教育内容、方法を改善し、学習効果の向上をはかる。

ア 単級、複式学級を有するへき地学校において、個別化教育、主体的学習を推進するため、機械の活用、プログラム学習の導入を図って、学習方法の高度化を促し、教育水準の向上につとめる。このため、シート式磁気録音機を目標年次まで、単級、複式学級を有する全学校に整備する。

シート式磁気録音機整備計画

	39	45	50	購入数	
				40～45	46～50
シート式磁気録音機	3	83	157	80	74

イ 単級、複式学級学習指導法講習会を開催する。

ウ 学校の実情に即した教育計画の樹立と指導法について研究し、具体的実践の成果をひろめるため、へき地教育研究学校を指定する。

(5) 教職員組織の充実、教員の優遇策を推進するとともに、研修を強化する。

ア 教職員配当の改善

へき地教育の効率を高めるため、長期欠席児童生徒の多い地域にカウンセラーを配置し、また、一般教員、養護教員、事務職員の増員、研修補充教員の確保等、必要な教職員配当の改善につとめる。

イ 教職員の優遇措置

へき地学校在勤教員に対し、勤務実績とその期間に応じた、特別昇給制度等の運用による優遇措置を行ない、教職員配置の円滑な推進を図る。

ウ 教職員住宅の整備

教職員のへき地学校に対する計画配置をさらに推進するため、必要な住宅等の整備を図り、受入れ体制を促進する。

エ 教員研修の充実

へき地学校勤務の特殊性に即応して、総合教育センター、および大学における長期研修制度